

いちご栽培管理 (R2.1.)

(有) 丸 富

12月は比較的気温が高い日が多く、葉が大きく徒長傾向し、果実は小玉傾向で着色した。病害虫は多く、ダニ、スリップス、ヨウムシ、その他被害果が多く発生した。灰色かび、ウドンコ病、タンソ病、疫病も一部で発生した。

果実肥大

開花した時の花の糖度によって、果実への養分転流が変わる。

果実肥大に**笑顔 100 cc(又は天地の恵み 300 cc) / 10a** と **K-40 250g / 10a** と **サンミネーラ 50 cc(又はシリカアップ 100 cc) / 10a** を1ヶ月に2回、灌水する。

茎葉の充実

遠日点では根の微量元素吸収が悪いため、K、Mg、Ca、微量元素を適宜施し、健全な株を作る。

茎葉の充実に**サンミネーラ 1,000～2,000 倍**と**時を越えた贈り物 1,000 倍**を適宜、葉面散布する。

細根の維持

収穫が進むと細根は徐々に傷んでいく。時々、発根を促し、細根の維持を図る。

発根と細根の維持に**Gバランス DF 1 kg / 10a**と**発根力 1ℓ / 10a**を1ヶ月に1回、灌水する。

(**Gバランス DF**は有害ガスの除去と酸素供給を行い、吸収根(細根)を維持する。)

樹勢回復

ダニは樹勢低下によって繁殖が盛んになる。成り疲れが樹勢低下の主な原因。

樹勢回復に**笑顔 1,000 倍(又は天地の恵み 500 倍)**と**サンミネーラ 10,000 倍**と**シリカアップ 10,000 倍**を樹勢回復するまで1～2日毎に連続散布する。

病害虫対策

ネミ、ダニ、その他害虫やウドンコ病、かび病など病害が拡大する前に、事前の対策と予防が大切。

病害対策は**サンミネーラ 5,000 倍**と**シリカアップ 5,000 倍**を葉面散布する。(窒素消化を促す)

害虫対策に**バイオアクトTS 50～70 cc / 10a**を5～7日毎に灌水する。

追肥(液肥)

少量多回数で灌水、散水する。施用量は土質、樹勢、環境などによって加減する。

プロ液肥	5～7ℓ / 10a	} 5～7日毎に灌水する場合 ※状況に応じて加減する
時を越えた贈り物(又は天地の恵み)	100～200 cc / 10a	
サンミネーラ	50～70 cc / 10a	
バイオアクトTS	50～70 cc / 10a	

※サンミネーラの代わりに、シリカアップ 100～150 cc、海藻のエキス 50～100 g でもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富

TEL (0942) 65-0123

FAX 0942-65-1091 (24 時間受付)

携帯 090-3328-7603 (富松まで)